



たっくんのお部屋には、「あいうえお」の表がはってあります。『あ』から『ん』まで、順番に書かれたひらがなならんでいました。これを見ながら、たっくんはひらがな文字をおぼえたのです。

あいうえお
かきくけこ
さしすせそ
たちつてと
なにぬねの
はひふへほ
まみむめも
やゆよ
らりるれろ
わ□□を
ん

この表は、たっくんのために、おばあちゃんが書いてくれたものでした。おばあちゃんは墨をすり、筆で一字一字ていねいに書きました。こうして「あいうえお」たちは、元気に生まれてきたのです。

文字たちは、四角いマスの中に五つずつ、おぎょうぎよく、きちんとならんでいました。けれども、ときどき、こ